ANDESシリーズ

本管 MasterVersion3.9

新機能＆改良機能紹介

株式会社システムズナカシマ

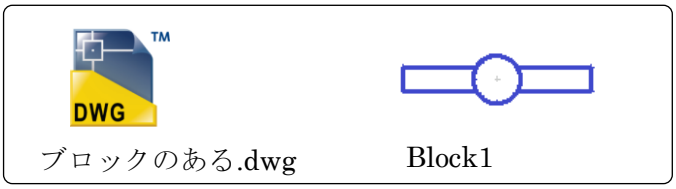
1. 基本機能

DWG・DXF のブロック図形の復元

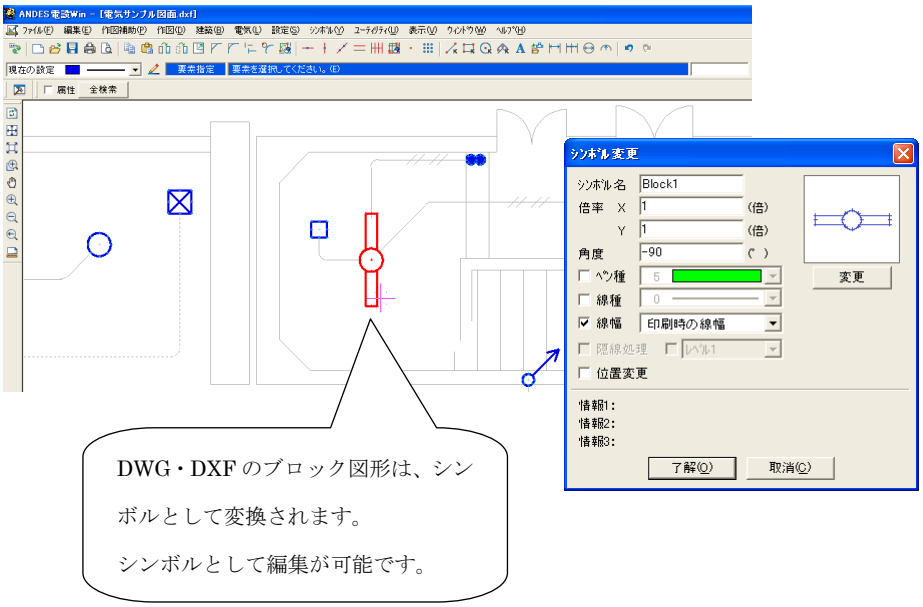
Ver3.8 までの ANDES では、AutoCAD の図面を読込んだ場合、ブロック図形はすべて展開されて読み込まれました。

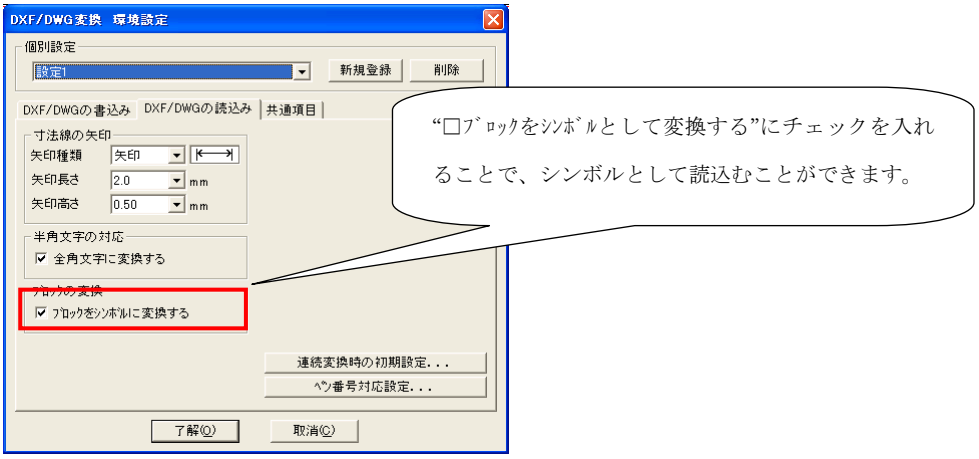
Ver3.9 では、ブロック図形をシンボルに変換して読込むことができます。図形を塊で認識できるため、移動や複写など簡単に編集することができます。

※イメージを含むブロック図形は、展開されて読込まれます。



ANDES で復元

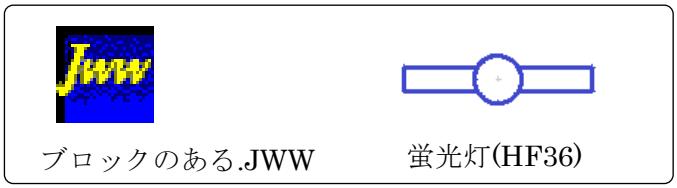




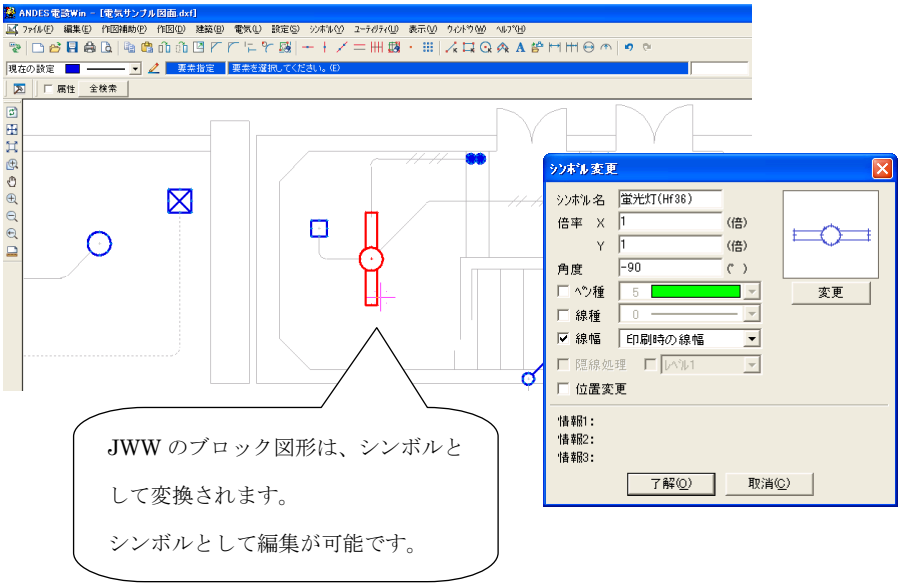
JWW のブロック図形の復元・保存

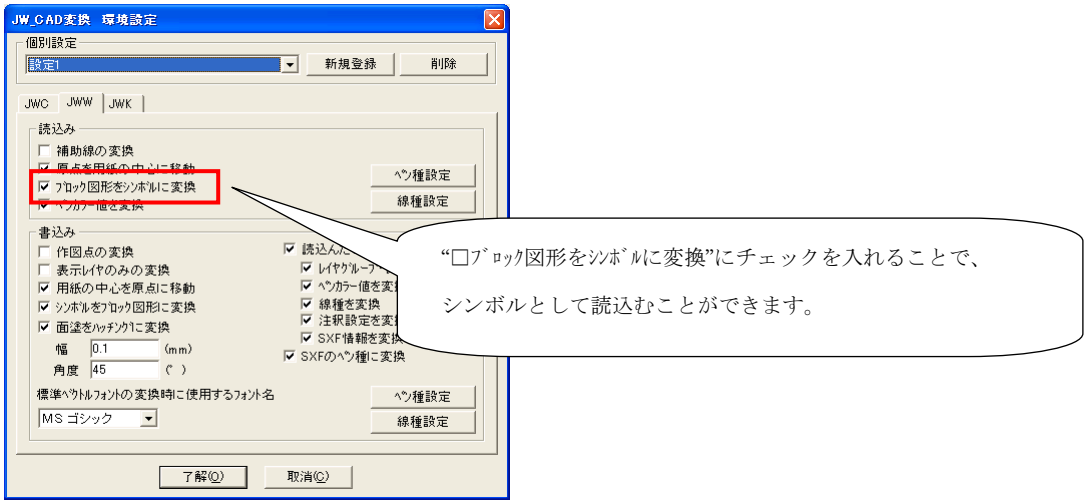
Ver3.9 では、JWW のブロック図形をシンボルに変換して読込むことができます。また、ANDES シンボルを JWW のブロック図形として保存することができます。

1．ブロック図形復元



ANDES で復元



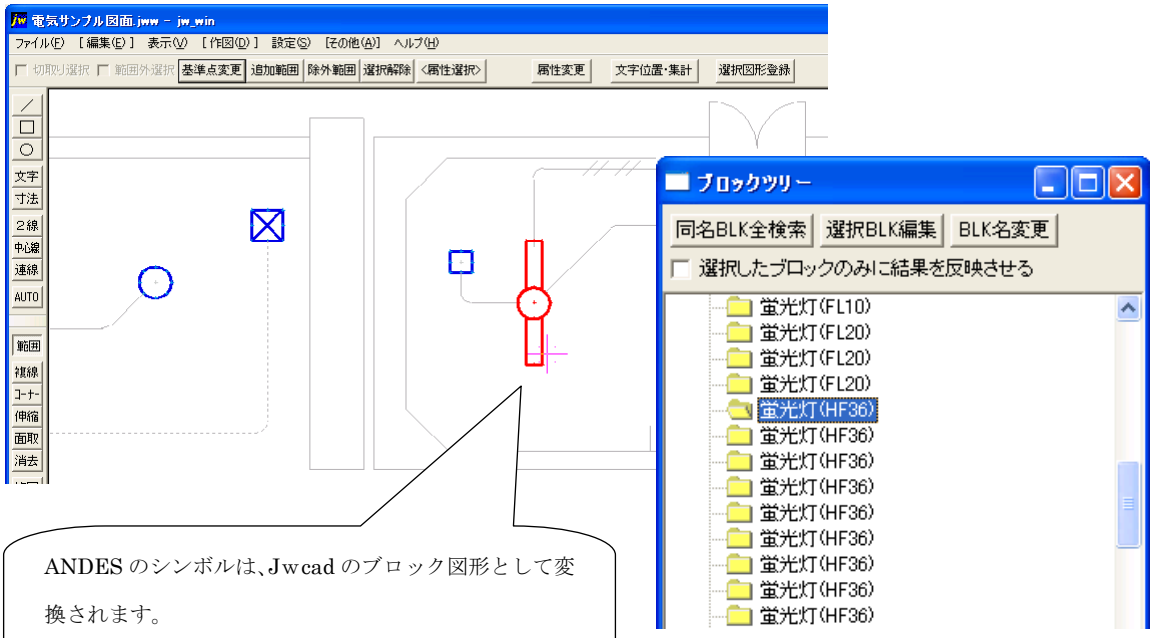


2．ブロック図形保存

シンボルのある PCS

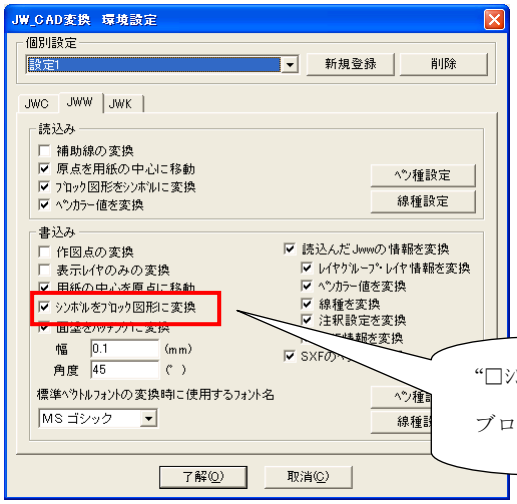
蛍光灯(HF36)

JWW に保存



ANDES のシンボルは、Jwcad のブロック図形として変換されます。

Jwcad 上でも要素を塊で認識させることが可能です。

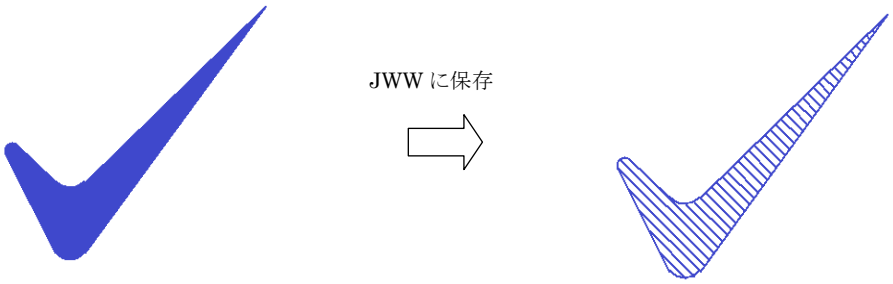


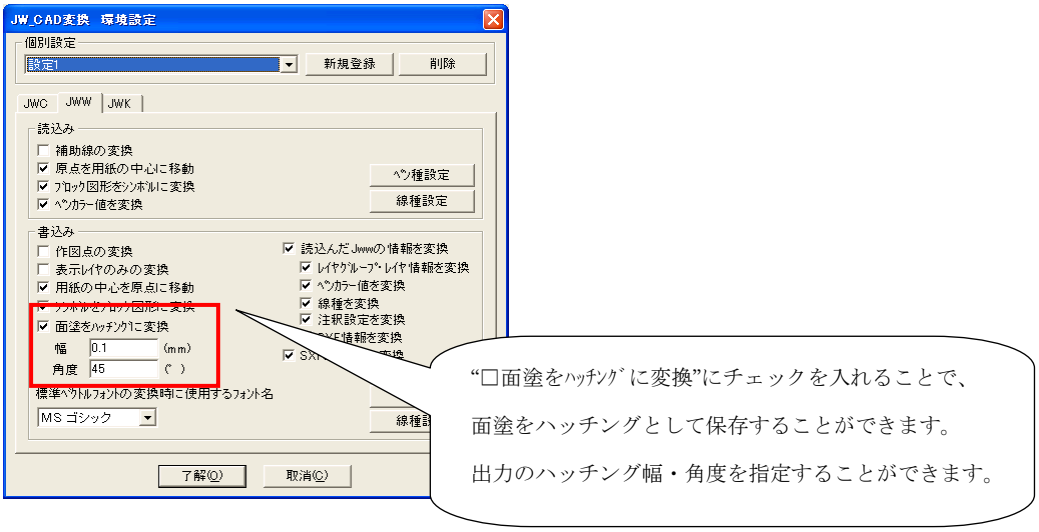
“□ｼﾝﾎﾞﾙをﾌﾞﾛｯｸ図形に変換”にチェックを入れることで、

ブロック図形として保存することができます。

JWW の面塗の保存

Ver3.9 では、ANDES 面塗をハッチングに変換し JWW の形式に保存することができます。
これにより、PDF の面塗で表現された文字や罫線などを変換した場合でも、JWW 上で表示することができます。

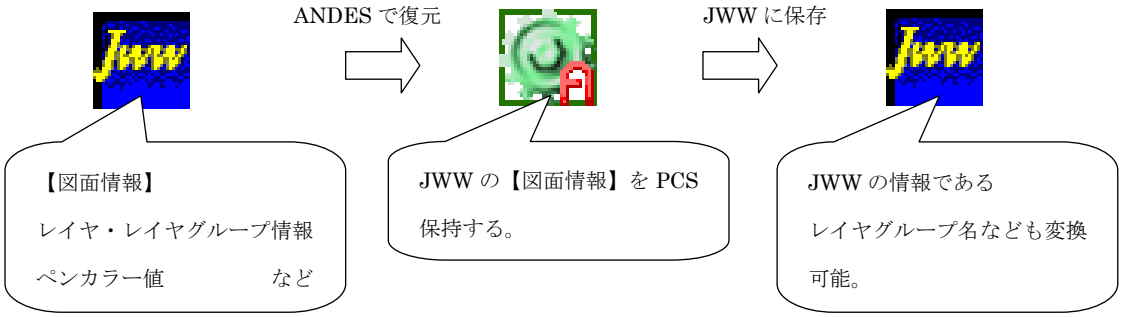


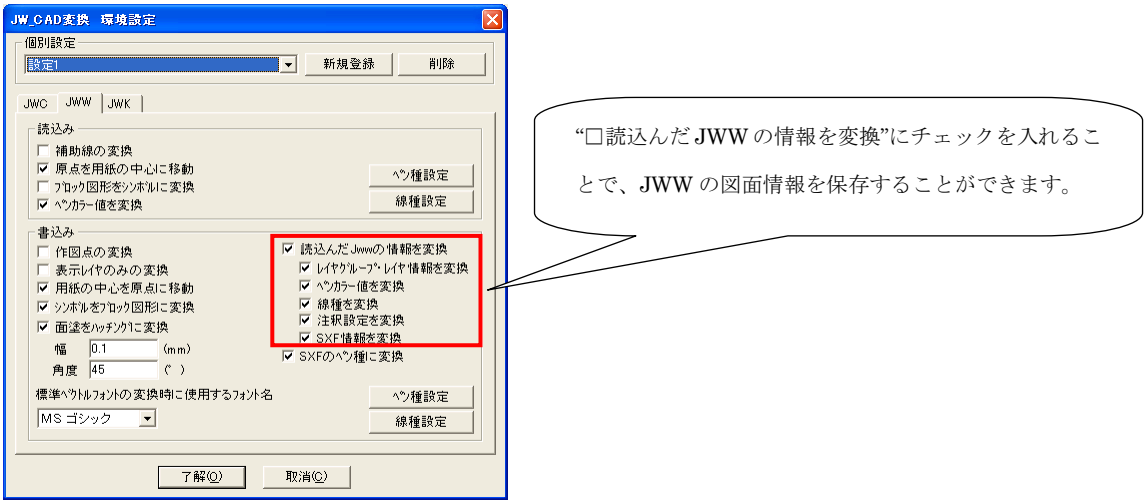


JWW の図面情報の復元・保存

Ver3.9 では、JWW の図面に保存されている情報を復元・保存ができます。JWW の図面情報には、「レイヤ・レイヤグループ」「ペンカラー値」「SXF のペン種・線種」の情報などがあります。これらの情報を復元・保存することで、ANDES にはないレイヤグループ名などの情報をそのまま JWW の図面に戻すことができます。

これにより、図面の受け渡しをスムーズに行うことができます。

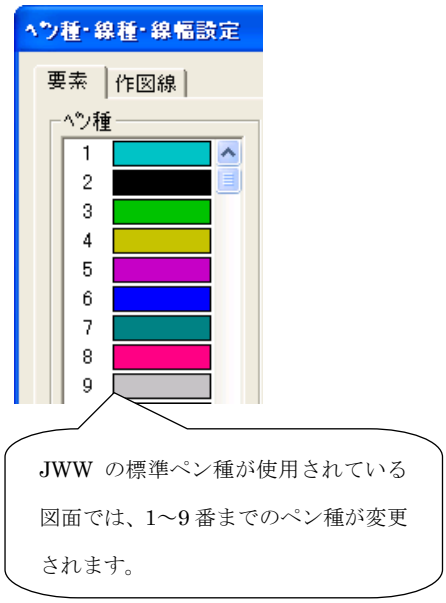


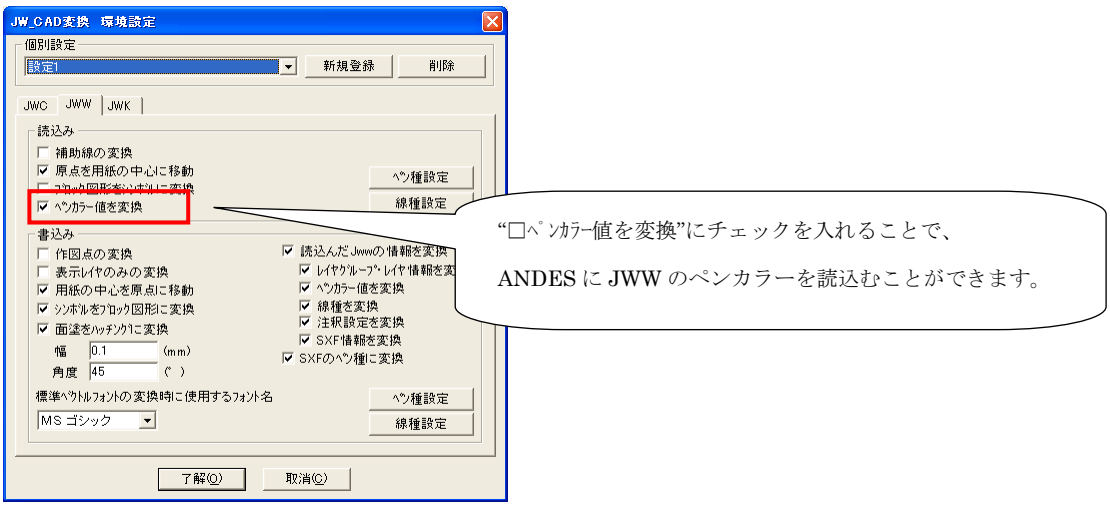


JWW のペンカラー値の復元

Ver3.9 では、JWW の図面を復元した場合、JWW の図面情報にあるペンカラー値を ANDES のペンカラー値に反映することができます。

これにより、見た目の色が Jwcad で表示した場合と同じように表示することができます。





JWW の SXF ペン種・線種の復元・保存

Ver3.9 では、Jwcad の SXF 対応拡張線色・線種で書かれた図面を復元・保存することができます。

これにより、色や線種が変わることなく図面の受け渡しを行うことができます。

【JWW】

ペン番号　SXF・18 番

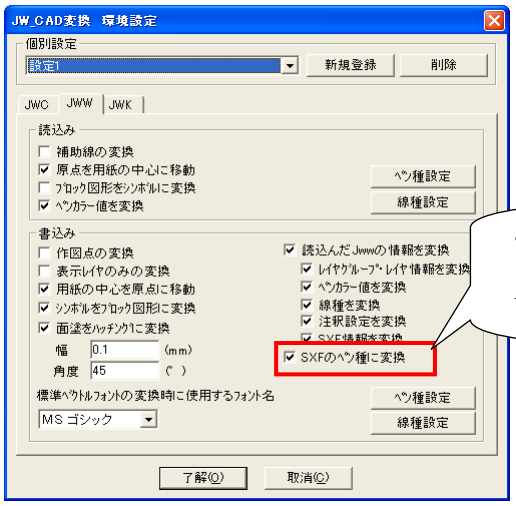
線種　　ユーザー定義線種

⟺

【ANDES】

ペン番号　18 番

線種　　ユーザー定義線種



“□SXF のﾍﾟﾝ種に変換”にチェックを入れることで、

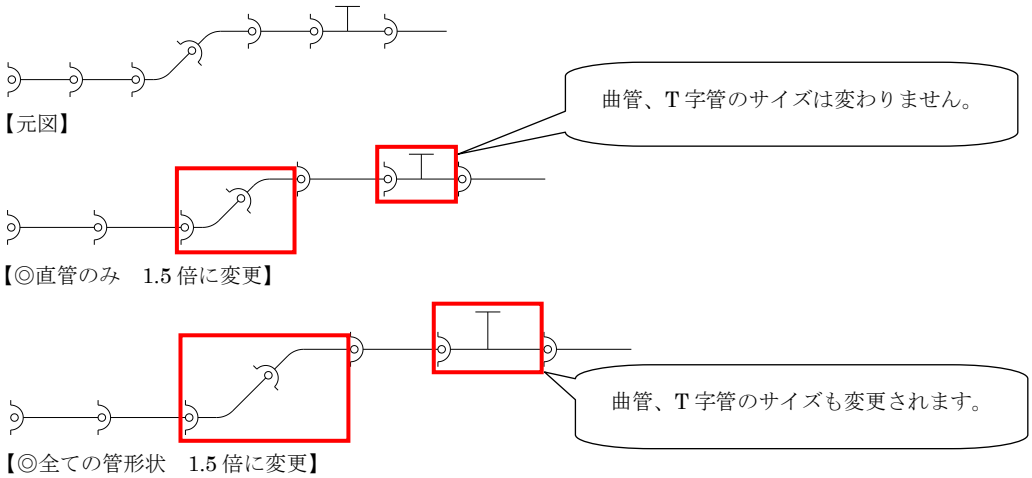
ANDES から JWW に SXF ペン番号で保存することができます。

2. 本管機能

管割サイズ変更

作成した管割図を用紙内にうまく収めたい場合に、管形状の長さバランスを考慮した調整ができます。各々の管形状のサイズは、直管に対する長さの割合で設定できます。

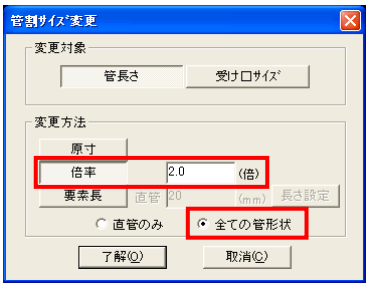
図面の仕上げ段階で、常に同じサイズバランスで管割図を仕上げることができ、最終的な仕上げ作業が大幅に軽減されるとともに、品質の高い図面が作成できます。

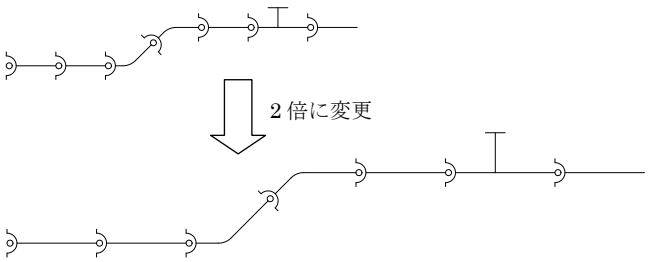


1．倍率によるサイズ変更

変更方法で「倍率」を選択した場合、図面上の管形状を 1 倍としたときの、倍率を入力することで、管形状の長さを変更します。

元図の管形状のサイズバランスを踏襲して調整を行いたい場合に、使用します。





※このとき、受け口の大きさは変更されません。

２．要素長によるサイズ変更

変更方法で「要素長」選択した場合、管形状のタイプに応じて各要素長を入力することで、管長さを変更します。

各々の管形状の長さを個別に設定したい場合に使用します。

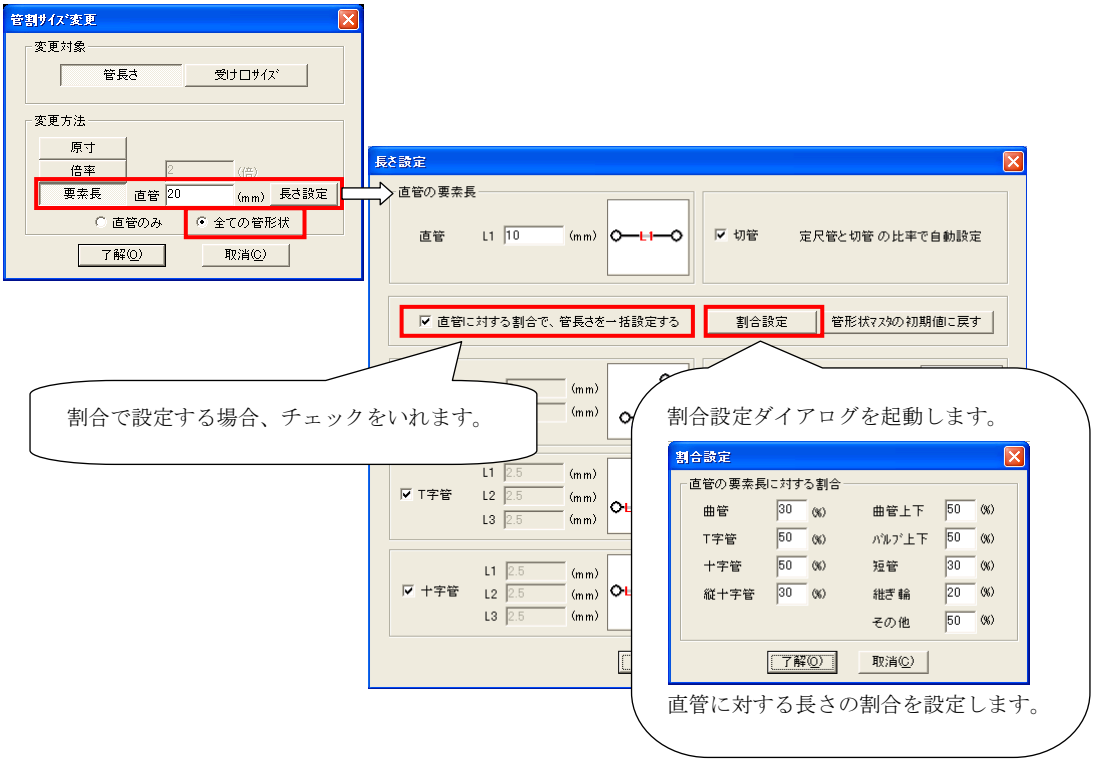
要素長によるサイズ変更には、２つの方法があります。

・直管の要素長に対する割合で設定する方法。

・各要素長を個別に設定する方法。

【直管の要素長に対する割合で設定する方法】

この場合、直管に対する長さの割合を決めておけば、直管の要素長を入力するだけで、他の管形状の要素長を一括設定できます。各々の長さを検討する必要がないため、品質の安定した配管図をストレスなく作成できます。



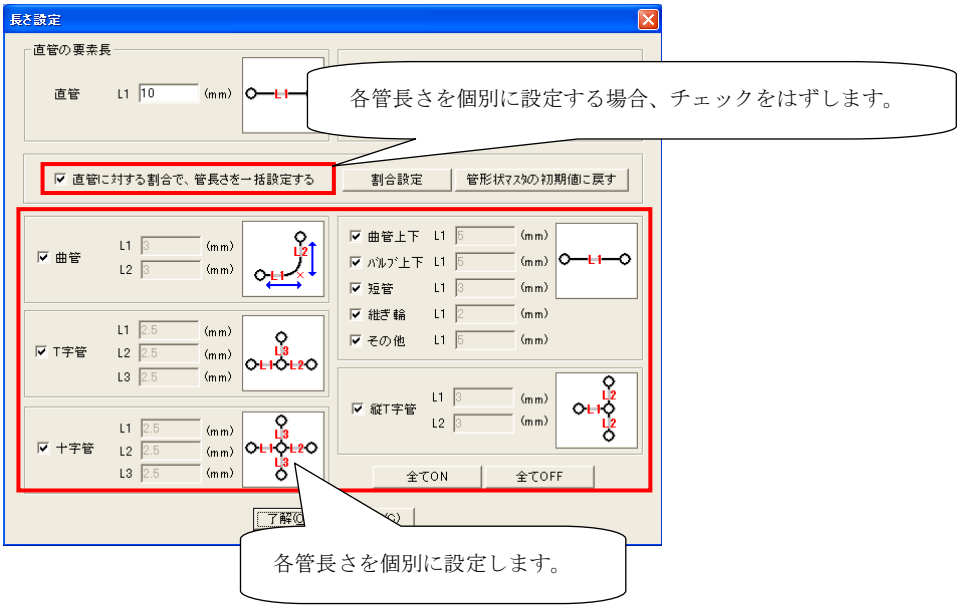
※直管の要素長を入力すれば、各管形状の要素長が自動計算されます。

※切管は、定尺管の実長さと切管の実長さの比で変更されます。

（定尺管：4.0m　切管：2.0m の場合、直管の 0.5 倍のサイズに変更されます。）

【各要素長を個別に設定する方法】

この場合、各管形状の要素長を個別に設定できます。



※切管は、定尺管の実長さと切管の実長さの比で変更されます。

（定尺管：4.0m　切管：2.0m の場合、直管の 0.5 倍のサイズに変更されます。）